

謝辞

山田文義



この度、平成 30 年度薬事功労青森県知事表彰を受賞させていただきました。木村会長はじめ薬剤師会執行部、そして支えてくれた多くの先輩や家族、一緒に活動してきた仲間に関心より御礼申し上げます。

思い起こせば、薬剤師会の役員としては昭和 59 年に八戸市学校薬剤師会理事、昭和 60 年に八戸市薬剤師会（当時県薬剤師会八戸支部）理事に始まり、平成 3 年に日本薬剤師会医薬分業対策本部委員（～平成 8 年）、平成 6 年から青森県薬剤師会理事を仰せつかり、現在まで医薬業界の激しい流れに乗り遅れまいと必死だったように思います。

この間の医薬分業の進展は目覚ましく、薬歴や在宅医療、お薬手帳などが保険点数化されてきました。そして今、薬剤師の職務や責務が大きく変化しようとしています。

これからは若いそしてパワーのある薬剤師が青森県薬剤師会を動かし、将来の薬剤師に財産を残していくことが重要だと思います。そのために微力ではありますが薬剤師会のためお手伝いをさせていただきたいと思いますので、よろしくご指導のほどお願い申し上げます。